

オプションツアー

1) 湯布院めぐり

8時00分出発、約4時間のコースです。
それまでにホテルロビーにお集まりください。
出発後はホテルには立ち寄らず、そのまま空港へ向いますので、
手荷物持参の上、チェックインをお済ませ下さい。

[コース] ホテル 民芸村 金鱗湖 美術館 大分空港
(途中、立命館アジア太平洋大学を見学します。)



主な観光先のご案内

民芸村

九州各地にある歴史的建造物を移設復元した建物が立ち並ぶ。
懐かしい風景が広がる村内では、伝統工芸の職人技を見ることができる。
また、敷地内に「古陶院」という選りすぐりの「古陶磁」のコレクションを展示した建物もある

金鱗湖

かつては「岳下の池」と呼ばれていたが、
明治17年に鶴崎の儒学者、毛利空桑が
魚が飛び跳ねるの様子を見て名付ける。
朝霧の街「湯布院」の由来も。

由布岳

標高 1,584m の湯布院のシンボル。その形が富士山に似ていることから豊後富士と呼ばれ、
万葉集などで多くの歌人たちに歌われている。
町のどこからでも四季折々に美しい姿を眺めることができる。

由布院空想の森美術館

本館には、九州各地の神社に伝わる土俗の仮面などの
コレクションを展示。そのほかにも日本の道具館、
木綿資料館、フォト館、きのこ館など独自のテーマを
持つ5つの館で構成されている。



磯崎 新の設計による湯布院駅



